山梨県 公立高入試 社会 セット6 前半

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。
問1〜5（全11問の前半）

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

- ○ 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。
- ○ 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。
- ○ すべての文明において碁盤の目状の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。
- ○ 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。

問2　大西洋を横断する貿易の枠組みの中で、アフリカから南北アメリカの農場へ送り込まれた「奴隷」が果たした役割と、その背景にある歴史的事実について説明したものとして正しいものはどれですか。

- ○ 砂糖、コーヒー、綿花などの商品作物を安価に生産するための、強制的な労働力として利用された。
- ○ 大西洋貿易を主導するヨーロッパ諸国の軍隊において、植民地支配を維持するための兵士として雇用された。
- ○ アフリカと南北アメリカの間の文化交流を促進し、双方の農法を融合させるための開拓者として派遣された。
- ○ 工業化が進む南北アメリカの都市部において、高度な技術を持つ専門的な技能労働者として歓迎された。

問3　東京都に属する小笠原諸島、岩手県の平泉、そして山梨県と静岡県にまたがる富士山を比較した資料において、小笠原諸島のみが「世界自然遺産」に区分されています。小笠原諸島が、平泉や富士山のような「文化遺産」ではなく「自然遺産」として登録された理由として、最も適切な説明はどれですか。

- ○ 世界最大級のブナの原生林が広がり、氷河期から続く多様な植物相が手つかずのまま残されているため。
- ○ 亜寒帯に属する厳しい自然環境の中に、大規模な湿原や針葉樹林が広がり、渡り鳥の重要な中継地となっているため
- ○ 火山活動によって形成された急峻な山岳地帯であり、日本特有の山岳信仰と結びついた文化的景観が高く評価されたため。
- ○ 誕生以来、一度も大陸と陸続きになったことがない海洋島であり、独自の進化を遂げた固有種が多く存在するなど、貴重な生態系が見られるため。

問4　国土地理院が2019年から地形図に新しく導入した「自然災害伝承碑」の地図記号は、四角形の中に石碑の形が描かれたデザインをしています。この地図記号を新たに定めることによって期待されている、防災上の役割として最も適切なものはどれですか。

- ○ 石油や石炭などの地下資源を採掘した場所を示し、地盤沈下や土砂崩れが発生しやすい場所として警戒を促すこと
- ○ 過去に発生した津波や洪水などの自然災害の状況や教訓を記した石碑の場所を示し、住民の防災意識を高めること
- ○ 大規模な治水事業によって建設されたダムの所在地を示し、放流時などの水位上昇に注意を払うよう促すこと
- ○ 古い城跡や歴史的な寺社がある場所を示し、地域の文化財を保護するとともに観光資源として活用すること

問5　所得が高くなるにつれて税率も段階的に高くなる仕組みを累進課税といいます。例えば、所得額が100万円の時の税率が6%であるのに対し、所得額が600万円になると税率が40%にまで上がるような制度です。この制度が導入されている、日本の国税の代表例として適切なものはどれですか。

- ○ 法人税
- ○ 所得税
- ○ 消費税
- ○ 酒税